

2018年6月1日

FDC日本ファザーズ・デイ委員会

株式会社東急ハンズ

**父の日黄色いリボンキャンペーン
東急ハンズ×FDC日本ファザーズ・デイ委員会のコラボ企画
「第2回 父と子の工作教室
～一緒に手づくりしたものを父の日にプレゼント～」**

優秀作品決定！

～優秀作品の父と子には『第37回ベスト・ファザー授賞式』内で授与式を実施～

FDC日本ファザーズ・デイ委員会と株式会社東急ハンズは、2018年4月29日(日)に両社共催で「父と子の工作教室～一緒に手づくりした作品を父の日にプレゼント～」を開催しました。

完成作品の中から優秀作品を決定しましたので、工作教室の様子と優秀作品の選考ポイント、一緒に作りあげた想いなどを紹介します。

【父と子の工作教室 ～一緒に手づくりしたものを父の日にプレゼント～ イベント概要】

【開催日】2018年4月29日(日)

【開催場所】世田谷ものづくり学校 (東京都世田谷区池尻2-4-5)

【製作品】木のツールBOX

【参加者募集期間】2018年3月31日(土)～4月15日(日)

【参加方法】東急ハンズ応募ページにて参加者募集

【参加者】上記参加方法により、12組24名の父と子が参加



【工作教室の様相】

当日は爽やかな天候のもと、12組24名の父と子が参加されました。ツールBOXというひとつの作品を共同で作上げる目標を持つことで、様々な会話を楽しみながら作業を進めていました。子どもが作業しやすいようにサポートに徹するお父さんや積極的に意見交換をするお父さん、子どもの指示通り(?)に作業するお父さんがいるなど、特に色塗りの際は父と子どもの意見が合致したり、わかれたりと一層会話が

増えて楽しめた様子でした。

最後に一緒につくり上げた感想文やエピソードを手紙に書き、互いに贈り合いました。普段なかなか口に出して言えない事も、手紙に表すことで素直に表現できて、より絆の深まった機会になったようです。そして何より笑顔で楽しそうに作業しているお父さんと子どもの姿が印象的でした。

<製作中の様子>



【優秀作品】

参加作品の中から、優秀作品を1つ選出させていただきました。



優秀作品



優秀作品制作(右:江平潤一郎さん、左:航くん)

選考はFDC日本ファーマーズ・デイ委員会と東急ハンズ両社から5名ずつの審査員が参加し、厳正なる審査をさせていただきました。

～優秀作品の選考ポイント～

海の波が楽しかった釣りの思い出をイメージさせる作品。シンプルな色合いと持ち手を富士山に見立てたデザインが素晴らしいと優秀作品の決めてとなりました。

優秀作品制作者の父子は、FDC日本ファーマーズ・デイ委員会が主催している「第37回ベスト・ファーマー授賞式(6月初旬都内ホテルで開催予定)」の中で、作品発表および授与式を行います。工作教室当日に贈り合った手紙を後添します。お二人の親子関係が伝わってくる、とても心温かな内容でした。

○航くんへ

いつも明るい航のおかげで、家の中は楽しいことばかりです。お母さんのお手伝いをしてくれたり、お姉ちゃん、お兄ちゃんとなかよくあそんでいる航は、みんなのたからものです。今日もすごく楽しかったよ。ありがとう！！お父さんより

○お父さんへ

いつもありがとう こんどさかなつりいこうね！さかなのえさをつけるのはたいへんだけど つるのはたのしかったよ！！ こんど ふじさん のぼろうね！

～その他にも、次のような作品がありました～

- マスキングテープをつかった伸びやかなデザインが印象的でした。
- 親子で大好きな電車をいっぱい描いて、見ていて楽しい作品でした。



【工作教室に参加された父と子の手紙(内容抜粋)】

～父から子へ～

- いろいろな工具を上手に使えるのを見てとてもうれしかったよ。
- いつも小さな事ばかり、うるさくしてケンカになってしまっておめんね。
- かぞくみんなでたのしくつくれるものをまたいっしょにつくりましょう！
- 今日1日だけで道具を使うのがどンドンじょうずになってびっくりしました。
- ノコギリやドリルなどはじめはこわそうだったけどすぐにじょうずにつかえるようになってパパはとってもびっくりしました。
- 1日パパにつき合ってくれてありがとう。
- などなど…

～子から父へ～

- むずかしいノコギリをパパとやればできた。やすりもいっしょにやったら、すごくなめらかになって、たぶん けがなく家族全員がつかえると思います。
- パパとすごい思い出ができました。たのしかったよ。
- パパ、おこるとずっとこわい顔をしているのでちょっとやめてください。
- いつもあそんでくれてありがとう。大好き
- ちょっとしっぱいしたけど、でも、できてよかったね。
- お仕事たいへんそうだけどこれからもがんばってね。
- などなど…

このような心温まる手紙が互いに贈られました。

これからもこのような親子の絆を深めあえる機会を両社で設けて参りたいと思う所存です。